

令和7年度第1回日進市総合戦略推進委員会 議事要旨

日 時 令和7年7月25日（金） 午前10時から午前11時10分まで

場 所 日進市役所本庁舎4階 第2会議室

出 席 者 鵜飼宏成、亀倉正彦、高木伸治、志水佳三、柴田幸美智、加藤理一、久田孝志、山口瑠美子、小金澤衣里（敬称略）

欠 席 者 三隅晋吾（敬称略）

事 務 局 鬼頭聡（総合政策部長）、柏木晶（企画政策課長）、味岡正樹（同課主任主査）、窪田健一（同課主査）、長草梨香（同課主事）

説明の為に出席した者 廣瀬将人（産業観光課長）、渡辺誉人（同課主幹）、鳥居泰秀（同課課長補佐）、西澤寿一（同課主任主査）

傍聴の可否 可

傍聴の有無 有（1名）※Zoomによる傍聴

次 第 1 開会
2 総合政策部長挨拶
3 自己紹介
4 報告事項
（1）市制30周年記念事業実施報告について
（2）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生拠点整備タイプ）について
（3）地域再生計画について
5 閉会

配 付 資 料 資料1 市制30周年記念事業実施報告書
資料2 デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生拠点整備タイプ）について
資料3 地域再生計画
資料4 企業版ふるさと納税について
資料5 令和6年度に寄付をいただいた企業一覧

	1 開会
	2 総合政策部長挨拶
	3 自己紹介
	（傍聴者入室）
	4 報告事項
委 員 長	報告事項市制30周年記念事業実施報告について、説明をお願いします。
事 務 局	（資料1に基づき説明）
委 員 長	ご質問、ご意見、アドバイスなどはありませんか。
委 員	今回、「絆」や「つながり」といったテーマで事業を行い、それをきっかけとして今後も続けていきたいという趣旨がございました。 現在の段階で、今後の構想や具体的なプラン、イメージ段階のものでも結構

	ですので、このような方向で取り組んでいきたいとお考えの内容がございましたら、共有いただきたいと思います。
委 員 長	先ほど実績があったとの報告がありましたので、おそらくアンケートや口頭での情報収集なども行われていたかと思います。そうした結果を踏まえて、今後についても予見できるのではないかと考えております。 決定事項ではなく、構想段階で構いませんので、今後の方向性についてご確認されたいとのご意向かと思います。
事 務 局	今回の経験を通じて何か具体的な形としてという点については、まだ明確に固まっているわけではありません。ただ、公民連携、産学官の連携といった取組については、今後さらに力を入れていきたいと考えております。
委 員	これだけ多くのプロジェクトが展開されたというのは、素晴らしいことだと思います。特に、全体で 2,500 万円程度という予算の中で、ここまで市民参加型のイベントを実現できたのは、大変意義深いことだと感じています。 質問として、先ほど、市民公募事業への参加者が約 3,600 人とのことでしたが、延べ人数でも構いませんので、全体としてどれくらいの市民の方が参加されたのか、わかれば教えていただけますか。
事 務 局	市民公募による 16 事業で約 3,600 名のご参加がありました。全体の参加者数は、おおよそ 2 万 7,400 名程度です。両方を合わせると、全体で約 3 万 1,000 名の方にご参加いただいたという状況です。
委 員	市の人口が 10 万人弱と考えると、単純な計算で約 3 分の 1 の方が参加されたということで、非常に良い結果だったのではないかと思います。こうしたイベントを開催することで、子どもたちが「日進市では昔こんなイベントがあった」と記憶に残し、市の活動に将来的に貢献してくれるのではないかと期待しています。30 周年で終わらず、今後も継続可能な形での実施を検討いただきたいと思います。
委 員	市制 30 周年という節目に、多様な事業を実施されたことは意義深いものです。ただ、イベントを行うこと自体が目的ではないと思いますので、市民の皆さんがどのように感じられたか、どんな点が良かったのか、そういった市民の反響をお聞かせください。 また、40 周年に向けて、今回の 108 事業の中で「これは残していきたい」「これは進化させたい」といった声が出てくるかと思います。現時点で構想段階であっても構いませんので、継続の意向があることを明確にしていけると、よりよいと思います。
委 員 長	2 点目については、今後への期待と要望として受け止めさせていただきます。1 点目の「市民の声」について、説明をお願いします。
事 務 局	資料の市民公募事業の紹介の中で、主催団体からの声をいくつかいただいております。たとえば、「夢アンブレラスカイ」を企画した日中生の生徒会の皆さんからは、「多くの人の笑顔を見られたことが貴重な経験となった。今後

	も市民一人ひとりが輝き、笑顔あふれるまちであってほしい」といった感想が寄せられました。 また、名古屋グランパスの倍井選手を招いたサッカーイベントでは、「日進出身のプロ選手が増え、このようなイベントが今後も開催されるまちになってほしい」といった声もあり、子どもたちに夢を与える場として非常に良い機会だったと感じています。
委 員	このように市民公募の事業が多数立ち上がったことは非常に意義あることだと思います。そこで、昨年度に引き続き今年度も継続予定の事業などがあれば、ご紹介いただけますでしょうか。
事 務 局	現時点で、企画政策課で継続が決定していると伺っている事業はございません。
委 員 長	先ほども、効果が大きかったものや賛同を得られたものについて、継続の検討が必要ではないかというご意見がございました。この点については、今後の委員会で議論をしていくこともよいかもしれません。
委 員	今回の 30 周年事業は特別予算によるものですが、職員の意識改革や部局間の連携など、内部にも良い影響があったなどという効果はありますか。
事 務 局	市民の笑顔が行政職員にとってはやりがいを感じるものです。またやりたいというお声に対して、予算面や人的資源の制約はありますが、今後は「できない」ではなく「どうすればできるか」を模索しながら、取組を続けていきたいと考えています。
委 員	周年事業には「歴史を学ぶ」「歴史に感謝する」「現在の隆盛を見ていただく」という 3 つのポイントがあると思っています。今回の 108 事業は、まさに 3 つ目の「現在の隆盛を見ていただく」ことに該当する素晴らしい取組だったと思います。 日進市に新しく住まわれる人のためにも、今後の周年事業においては、日進の歴史を学ぶ機会や、地域に尽力された方々を紹介する機会も設けていただければ、新たな住民の皆さんにも日進市の背景を知っていただけるのではないかと思います。
委 員 長	まさに「温故知新」の視点から、多様なご意見をいただきましたので、次回の周年事業に反映していただければと思います。
委 員 長	2 つ目の報告事項、デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生拠点整備タイプ)について、説明をお願いします。
説 明 者	(資料 2 に基づき、事務局から説明)
委 員 長	ただいまの説明についてご意見、ご質問をお願いします。
委 員	4 つの KPI のうち、「地域における農林水産物の出荷額」について、これは道の駅を介するものだけでなく、日進市全体としての出荷額を増加させる、という理解でよろしいでしょうか。
説 明 者	地域全体の出荷額を対象としております。ただし、新たに道の駅が整備され

	ることにより、出荷額の増加が見込まれています。したがって、道の駅の整備は全体の数値の向上に貢献するものと捉えております。
委員	2024 年度の増加分が 5,900 万円、2025 年度の増加分が 2 億 1,200 万円となっていますが、事業開始前のお荷額が 1 億 8,500 万円程度だったとすれば、ほぼ倍増を見込んでいるという理解でよろしいでしょうか。
説明者	2025 年度の増加分については、道の駅整備による単独の増加分として見込んでおります。なお、2024 年度の実績値である 5,965 万円については、農協からご提供いただいたデータをもとに、米のお荷額増を反映したものです。
委員	道の駅で販売される米や農産物を、市外からの来訪者が購入することによって、今までより地域全体の販売量が増えるという見込みということですね。
説明者	その通りです。
委員	また、KPI のひとつである「道の駅のお上額」について、2025 年度で 7 億 2,600 万円を見込まれており、その後は年間 2,000 万円ずつ増加する予測ということでしょうか。
説明者	そのような算定としています。
委員	道の駅は 8 月開業予定ですが、2025 年度増加分については、開業からの 8 か月分ではなく、12 か月分の稼働で想定した数値でしょうか。
説明者	ご指摘の通り、2025 年度は実質的に 8 か月程度の稼働になりますが、資料作成時点では開業時期が未確定であったため、暫定的に通年分として 7 億 2,600 万円と算定いたしました。そのため、来年度以降の数字に影響が出る可能性はあります。
委員	子ども向け施設の利用者数について、「組」でカウントされるということですが、たとえば親子 3 人で来場した場合も 1 組ということでしょうか。また、施設としてそのカウントは可能でしょうか。
説明者	その通りです。 ご利用時には事前あるいは当日の申し込みが必要となっており、申し込み単位での集計が可能ですので、報告様式に基づいて把握してまいります。
委員	KPI の「地域における農林水産お荷額」について、2025 年度にお荷額が倍増する想定となっているということでしょうか。そうすると、2025 年度にお荷額が約 4 億 5,000 万円程度になるということですか。
説明者	見込みとしては、その通りです。
委員	かなり大きな伸び率だと思いますが、今後の生産体制についてはどのようにお考えでしょうか。
説明者	道の駅における農産物の販売については、市内産だけでは供給が追いつかない部分もあります。そのため、愛知県内産のものも取り扱うことを想定しております。お荷額にはこれらも含まれます。
委員長	先ほど「新規就農者の増加を期待する」というご発言がありましたが、それはこうした供給体制の強化を見据えたものと理解してよろしいでしょうか。

説 明 者	道の駅が新たなマーケットになることで、生産者の販路が広がり、就農の魅力が増すと考えております。その結果として新規就農者の促進も期待しています。
委 員	道の駅の目的（効果）について、今後も行政とともに地域農業を守っていきたいと考えております。ただ、KPI については、どうしても机上の計算になりがちです。新規就農者が1人増えても、すぐに成果が出るとは限りません。目的にある「地域農業を守る」という観点からのご支援を引き続きお願いしたいと思っております。 また、KPI での 2025 年度の道の駅売上額 7 億 2,600 万円のうち、農産物販売分が 2 億 1,200 万円とのことで、残り約 5 億円分は何に該当するのか、ご確認させてください。
説 明 者	主に飲食施設の売上となる見込みです。また、農協の直売所（nico）と道の駅の 2 つの販路により、市の農業振興に努めてまいります。
委 員	道の駅は地域の活性化にとって非常に重要な施設だと思っております。KPI 達成に向けて、市民も巻き込みながら進めていただければと思います。応援しています。
説 明 者	温かいお言葉、誠にありがとうございます。その期待に応えられるよう尽力してまいります。
委 員 長	3 つ目の報告事項、地域再生計画について、説明をお願いします。
事 務 局	（資料 3、4、5 に基づき説明）
委 員 長	ご質問はありませんか。
委 員	数値目標の記載について確認です。計画開始時点の現状値と、2030 年度の目標値が記載されていますが、これは 2030 年度をゴールとして設定されているという理解でよろしいでしょうか。 また、再生計画書上では不要かもしれませんが、2030 年度までの年度ごとの趨勢や実績についても見える化されると、総合戦略の検討などを行う場において委員から意見が発信しやすく、PDCA サイクルを回しやすくなると思います。このあたりの検討はなされているのでしょうか。
事 務 局	現状値と目標値は、総合戦略の目標値と同一のものであり、2030 年度を目標年度としています。現状値については、市民意識調査等の結果を用いております。 今後、皆さまにご検討いただくにあたり、総合戦略の委員会にて年度ごとの進捗や数値の変化をご報告できるよう、調整を進めてまいります。
委 員	例えば、次回以降の委員会では、KPI を一括で扱うのではなく、いくつかの項目に絞って重点的に検討を進める計画としていただけると、委員側としても論点が明確になり、より実効的な議論が可能になると考えます。どうぞご検討をお願いいたします。
事 務 局	庁内でも検討を進めた上で、結果についてご報告いたします。

委 員 長	PDCA サイクルを回す母体となるのが本委員会だという定義づけですので、色々な情報に基づいて慎重に検討をしていきたいです。 また、KPI の中には市民意識調査の結果に基づいた項目もあり、目標値を動かすための具体的な施策との関連も議論の中で重要になってくると思います。従来の議論の中でも「目標値を動かすための KPI は何か」ということが度々検討の材料となっていました。併せて細項目においても同じことが成り立つと考えるので、しっかりとした検討を進めていきたいと思います。
委 員	企業版ふるさと納税について、昨年度の報告では寄附企業が 1、2 社と伺っていましたが、今年度は大幅に増えたように感じます。何か特別な取り組みや工夫があったのでしょうか。
事 務 局	金融機関にも協力を仰ぎ、営業の際に企業へご案内いただくなどの取り組みをいたしました。また、幹部職員が企業訪問を行いながら積極的に寄附の呼びかけを行っております。思いを込めて日進市で力を入れて取り組んでいる事業を PR しています。来年度はさらにより成果が出せるように力を入れていきたいと考えています。
委 員 長	意欲的な姿勢と活動が成果につながっていると感じました。ぜひ今後も継続して取り組んでいただきたいと思います。
委 員 長	貴重なご意見ありがとうございます。本日の議題につきましては以上となります。進行を事務局にお返しします。
事 務 局	非常に貴重なご意見ありがとうございます。私どももいただいたごいけんを参考にして引き続き事業の推進に努めてまいりたいと考えております。次回の開催につきましては、事務局から改めてご連絡させていただきます。 移譲を持ちまして令和 7 年度第 1 回日進市総合戦略推進委員会を閉会いたします。ありがとうございました。
	5 閉会